

# 若者から触発 元気に

## 戦争法案廃案へ 金沢昼休みデモ



集会後、繁華街をデモ行進＝5日、金沢市内

戦争法案に反対し廃案に追い込もうと「怒りの昼デモ」が5日昼、金沢市内で行われ、市民約100人が繁華街を「戦争法案反対」などと書いたプラ

カードを掲げ、アピールしました。

この行動は、石川憲法会議と県内の団体や労働組合などでつくる憲法改悪反対県共同ゼンターの呼びかけで隔週水曜日に実施しているものです。

最高気温35度の猛暑の中での行進となりました。

出発前の集会で連帯のあいさつをした松葉博・県商工団体連合会事務局長は、沖繩・辺野古の米軍新基地建設に伴う作業を1カ月停止にしたたたかいを例にあげて、「粘り強い運動が安倍政権を追い込んでいく」「戦争法案も廃案に向けて頑張ろう」と訴えました。

日本共産党の佐藤正幸県議が参加しました。集会に参加した、医療関係労働者の男性(58)は「ほとんど毎回参加している。安倍政権に危機を感じる。最近若い人が頑張っているが、それに負けないで運動を盛りあげ、何としても廃案に追い込みたい」と語りました。